

記載例

この報告書は例外許可井戸について量水器（自動記録計を設置する必要のある井戸については量水器及び自動記録計）を設置した場合に提出する。

様式第一

量水器等設置報告書

〇〇年〇〇月〇〇日

愛知県知事殿

住所 〇〇市〇〇町〇〇番地

報告者 郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇工業株式会社

氏名 代表取締役 〇〇〇〇

(名称及び代表者氏名)

設置する機種を記入。(自動記録計を設置した場合は記入のこと。)

量水器を設置したので、次のとおり報告

工場又は事業所の名称	〇〇工業(株)〇〇工場	の事業所総計	〇〇 cm ²
工場又は事業所の所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地	自動記録計の有無	有・無
井戸の名称及び番号	〇号井戸		年 月 ～ 年 月 日
量水器等の種類	軸流羽根車式水道メーター (〇〇社製 ^ア リッター〇〇型)	上段：量水器 下段：自動記録計	
量水器等の設置年月日	〇〇 〇 〇 年 月 日	備 考	井戸の許可期限とは異なる。
量水器の測定範囲	〇〇 m ³ /h～〇〇 m ³ /h		
連絡責任者	所属	〇〇部〇〇課〇〇係	
	氏名	〇〇 〇〇	
	電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇	

例外許可を受けている井戸全ての総計を記入。

該当する方に○(設置の必要がある井戸は全て“有”に○を記入。)

メーターの表示範囲とは異なる。カタログ等が示す測定器の計量できる流量範囲を記載する。

※ 量水器等の種類及び設置年月日欄には、自動記録計附属の場合は、その種類も併記すること。
また、量水器等の仕様等がわかるカタログ等を添付すること。

カタログ及び量水器等の設置場所を示した事業所見取図